

[nozaki_43]

活動タイトル	シリーズ「気候異変」2024-2025 第1回 今年の春の訪れについて 今春の道内は2月19日に最高気温が17℃を超えて過去の記録を更新する反面、その後は真冬の寒さがしばらく続くなど気温の乱高下が顕著でした。 四季の変化が明瞭だった昔と比べて、現在の気候がどうなっているのか考えます。
実施日	令和6年4月20日(土)
場所	苫小牧市
対象数	10名
内容	<p>2015年度より<シリーズ「地球温暖化」>として実施してきた学習会を今年度から「気候異変」と名称を変えることで、より現実的な事象として考えることにいたしました。</p> <p>第1回目は、<今年の春の訪れについて>をテーマにお話させていただきました。今春の日本各地や道内各地の気温の推移を考察し、昔と比較して、桜の開花を例に違いを理解し、温暖化による気候変動が起きていることを学習しました。</p>